

資料配布の場所

1. 国土交通記者会
 2. 国土交通省建設専門紙記者会
 3. 国土交通省交通運輸記者会
 4. 筑波研究学園都市記者会
- 令和元年8月6日同時配布



国総研

National Institute for Land and Infrastructure Management

令和元年8月6日
国土技術政策総合研究所
国立研究開発法人土木研究所**「道路メンテナンス技術集団」の一員として専門家を派遣します
～埼玉県秩父市の老朽橋梁（秩父橋）に対する直轄診断～**

国総研・土研では、8月6日、埼玉県秩父市が管理する秩父橋の直轄診断において、実施主体である「道路メンテナンス技術集団」の構成員として専門家を派遣し、これまでの経験や研究により蓄積された知見・教訓を踏まえて、専門技術者の視点から技術的な助言を行います。

国土交通省では、地方公共団体への支援として、要請により緊急的な対応が必要かつ高度な技術力を要する施設について、地方整備局、国土技術政策総合研究所、土木研究所の職員等で構成する「道路メンテナンス技術集団」による直轄診断※を平成26年度より実施しています。

なお、関東地方整備局より、7月31日に「秩父橋に「道路メンテナンス技術集団」を派遣～地方公共団体管理の老朽橋梁に対する直轄診断を実施～」と題した記者発表がなされています。

※直轄診断

「橋梁、トンネル等の道路施設については、各道路管理者が責任を持って管理する」(道路法第13条～16条)という原則の下、それでもなお、地方公共団体の技術力等に鑑みて支援が必要なもの(複雑な構造を有するもの、損傷の度合いが著しいもの、社会的に重要なもの、等)に限り、国が自治体からの要請に基づき地方整備局、国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人土木研究所の職員で構成する「道路メンテナンス技術集団」を派遣し、技術的な助言を行うもの。

記

1. 実施日 令和元年8月6日(火)
2. 対象橋梁名・実施主体

施設名	市町村名	直轄診断実施主体
秩父橋(ちちぶばし)	ちちぶし 秩父市(埼玉県)	関東地方整備局

※橋梁の概要は別紙参照

3. 派遣者

○国土交通省 国土技術政策総合研究所

道路構造物研究部 橋梁研究室長

しらと まさひろ
白戸 真大

○国立研究開発法人 土木研究所

構造物メンテナンス研究センター 上席研究員

いしだ まさひろ
石田 雅博

(問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部

(FAX: 029-864-2690)

橋梁研究室 主任研究官 餘久保陽、藤田裕士

TEL: 029-864-4919

国立研究開発法人土木研究所 構造物メンテナンス研究センター

(FAX: 029-879-6739)

上席研究員 石田雅博、研究員 廣江亜紀子、二宮智大

TEL: 029-879-6773

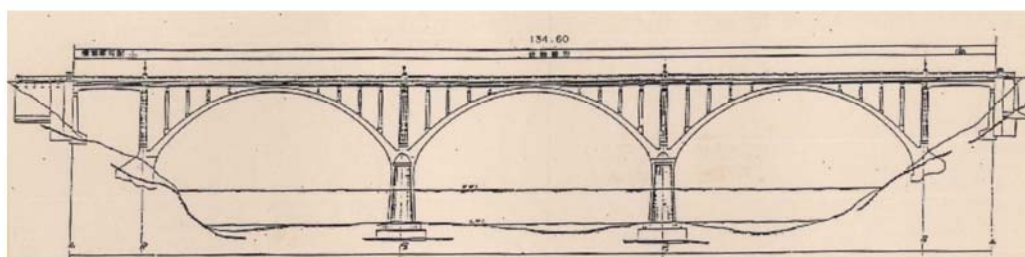
ちちぶばし 秩父橋の概要

【 橋梁の諸元 】 ちちぶしあほまち

所在地：埼玉県秩父市阿保町
 路線名：市道中央607号線
 管理者：埼玉県秩父市
 延長：134.6m
 建設年次：昭和6年（88年経過）
 構造形式：3径間連続RC開腹式
 アーチ橋



側面図



位置図



高度な技術力の必要性

昭和初期に建設されたコンクリートアーチ橋の特殊構造であり、主桁・アーチリブ等に剥離・鉄筋露出等の損傷が著しく、鋼板接着部にうき等の損傷があり補修・補強部材の再劣化が疑われる。補修工法の検討に高度な技術力が必要、地形的にも高度な機械力が必要である。

<参考> 秩父市観光資源

アニメ「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」の舞台でもあり注目を浴びている。

